

派遣留学生帰国報告書

記入日	2020/2/13
所属学部・ 研究科・学府	国際教養学部
所属学科・専攻	国際教養学科

1. 留学先について

留学先大学名	パリ東大学											
留学先所属学部等	文学部											
留学期間	出発日	2019/9/7	入学日	2019/9/9	修了日	2019/12/17	帰国日	2020/2/3				
住居	大学(紹介)の寮・アパート	<input type="checkbox"/>	民間アパート	<input type="checkbox"/>	その他 (ホームステイ)						
	通学時間	30分					On campus					
	通学方法	徒歩、地下鉄										
	居室スペース	<input type="checkbox"/>	個室	()	人部屋	その他 ()						
	共有スペース	<input type="checkbox"/>	完全個室	<input type="checkbox"/>	キッチン	<input type="checkbox"/>	トイレ	<input type="checkbox"/>	バス	<input type="checkbox"/>	リビング	その他()
食事	自炊	80 %	学食	10 %	外食	10 %	その他 ()					
保険	海外旅行保険 (名称)	ジェイアイ傷害火災保険										
	派遣先大学指定の保険 (名称)							<input type="checkbox"/> 強制加入				
	その他											
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)											
	成田 ⇄ パリ(飛行機) ⇄ サンモーリス(車)											

2. 留学にかかった費用について

総費用	1,000,000 円						
出どころ							
自費	貯金	100,000 円	アルバイト	円	その他	円	
援助	両親	100,000 円	家族・親戚	円	その他	円	
奨学金	JASSO	円	その他名称 (日本政府教育ローン)	500,000 円			
その他	千葉大学助成金	200,000 円	その他 (DS基金学部学生支)	100,000 円			

2-1. 財政管理の方法

渡航時	現金	20,000 円	その他 ()	円
留学中	海外送金	キャッシング	その他 ()	クレジットカード

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	
住居にかかった費用	現金
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			117,062	円
海外旅行保険			68,900	円
OSSMA			16,000	円
査証・在留許可証			30,000	円
住居			257,966	円
食費			279,936	円
通学に要する交通費			34,085	円
教科書、教材費			2,000	円
その他大学に支払った経費			0	円
光熱費			0	円
その他 (旅行)			180,000	円
その他 (携帯)			14,000	円
その他 ()				円
その他 ()				円

3. 学業面

履修科目名	種類ex.正規、聴講	単位数	単位互換認定 申請の有無		
			有	○	無
1 History og globalization	正規	4	有	○	無
2 Doing business abroad	正規	5	有	○	無
3 Corporate social responsibility	正規	5	有	○	無
4 Economic and business English II	正規	5	有	○	無

5	Anglaise oral	正規	3		有	○	無
6	DELCIFE Debutant	正規	2		有	○	無
7					有		無
8					有		無
9					有		無
10					有		無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

授業は学部サイトに一覧が載っているが網羅していない。Upec adeという学生専用サイトから時間割を確認し、授業を選択した。登録方法は紙に手書きで書いたものをコーディネーターに提出。

3-2. 授業内容、方法に関して

どの授業でもプレゼンテーションとテストがあった。基本の授業形式がグループワークか講義形式かは授業によって異なる。

3-3. 語学力について

英語は現地学生、留学生含めてほとんどが第二外国語になるため、比較的ゆっくりで聴きやすかった。しかしグループディスカッションやテストでは専門知識が足りないということもあるが、英語力も足りないと感じた。フランス語能力は初心者レベル。日常生活と留学生向けの初心者クラスで少しは話せるようになったと思う。フランス語ができなくても生活で困ることはほとんどない。

3-4. 図書館など学内施設について

図書館は二箇所ある。私が利用していた経済学部の校舎の三階に1つあったが、階段を登らなければならないのであまり利用しなかった。

3-5. その他

4. 生活面

4-1. 住居について

フランス人女性の家庭でホームステイをした。一部屋借り、そのほか共用。

4-2. 食生活について

自炊。パスタと野菜が安いのでよく食べてた。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

インターネットは家賃に含まれていた。携帯電話はfrreという、月50GB、8ユーロの格安会社を利用した。ヨーロッパ圏内は追加料金なしで使える。あらかじめインターネットで確認し、大丈夫だと思っていたスイスで海外ネットワークの高額請求がきた。注意が必要。

4-4. 服装について

基本的に日本から持って行った服で過ごした。追加で買った服は防寒具少し程度。

4-5. 健康管理について

乾燥するため、喉の調子が悪くなることがあった。

4-6. 保険、OSSMAの利用について

利用なし

4-7. 課外活動について

一月にスイスのローザンヌで開催されたユースオリンピックで公式ボランティアをした。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

特になし

4-9. 日本から持参してよかったもの

ヒートテック、タイツ

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

水筒

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

私生活や公共交通機関は時間にルーズな面があるが、授業の欠席や遅刻はしっかりしていると感じた。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

【イギリス・ロンドン（観光）】2019年11月（4日間）約3万円、【フランス・レンヌ&モンサンミッシェル（観光）】2019年11月2日間約2万円、【フランス・コルマル&ストラスブール&ドイツ・シュトゥットガルト】2019年12月（3日間）約3万円、【ベルギー・ブリュッセル&オランダ・アムステルダム（観光）】2019年12月（3日間）約3万円、【スイス・ローザンヌ（ボランティア）】2020年1月（20日間）約3万円、【デンマーク・コペンハーゲン&スウェーデン・マルメ（観光）】2020年1月（3日間）約4万円

その他 *気分転換やストレス発散法など。

パリ市内の美術館を訪問した。学生ビザがあれば無料で見れるため、気軽に楽しむことができた。

5. その他

5-1. 留学先大学について

パリ郊外・クレテイユにある国立大学。ほとんどの学生はフランス語で勉強しているが、経営学部と経済学部の一部授業は英語で開講されている。個人的な意見だが校舎の雰囲気は千葉大学と似ていると感じていた。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

英語での留学を想定した場合、フランスは候補にあがりにくい国の1つであると思うが、英語で留学することができた。候補の1つとして考えても良いと思う。しかし協定校の関係か、受け入れは文学部で、取る授業は経済学部、経営学部だった。

5-3. 留学を終えて

今回の留学を振り返り、一番の感想は「楽しかった」です。5ヶ月間、フランスで暮らしたことは心に残る思い出になりました。もちろん生活の基盤として派遣留学生として大学に通うことができ、友人や学習環境にも恵まれ、千葉大学では学べない異文化間マネジメントについて勉強できたからこそ、休日の旅行や観光も楽しむことができ、充実した日々にする事ができたと思います。友人との再会や社会人へのインタビュー、オリンピックでの公式ボランティアと学外活動も取り組むことができました。留学でしか体験できない貴重な経験をすることができ、とても感謝しております。ありがとうございました。